

令和5年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験  
第2次試験 面接試験  
中学校・高等学校・中等教育学校教員 社会 実施要領

- 1 日時 令和4年8月6日(土) 10時30分～17時15分
- 2 会場 さいたま市立浦和大里小学校
- 3 内容  
個人面接、教科等の専門性に係る質問
- 4 日程  
個人面接、教科等の専門性に係る質問 10時30分～17時15分
- 5 個人面接、教科等の専門性に係る質問の内容
  - (1) 教科の知識に関すること
  - (2) 教科の実践力に関すること
  - (3) 指導と評価に関すること

6 実施方法

時 間	試 験 内 容	場 所
25分	個人面接、教科等の専門性に係る質問	試験室

**令和5年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験**  
**第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 社会**  
**個人面接、教科等の専門性に係る質問例**

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 国連海洋法条約（UNCLOS）においては様々な水域が設定されている。それぞれの国の領海基線より、何海里までかを合わせて、3つの水域を答えなさい。
- イ ポーツマス条約の内容について2つ以上答えてください。また、ポーツマス条約が結ばれた後の日本の状況について答えてください。
- ウ 1999年から司法制度改革がはじまりました。司法制度改革はなぜ始まったか答えてください。また、これまで司法制度改革として、どのようなことが行われてきたか、4つ以上答えてください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 地理的分野の「日本の諸地域」では、5つの考察の仕方を基にして、資質・能力を育てていきます。あなたが「九州地方」を教えるにあたって、何を中核とした考察の仕方で行いますか、1つ答えなさい。
- イ 生徒が「身近な地域の歴史」を学ぶ上では、どのような教材が想定されますか。また、それを使って、どのような授業を行い、どのような資質・能力を生徒に付けたいと考えますか。
- ウ 主権者教育の充実が求められています。あなたは社会科で、生徒がどのようなことを理解する授業を行って、主権者教育を進めていきたいと考えていますか。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 社会科において「指導と評価の一体化」とは、どのようなことですか。
- イ 社会科において「主体的に学習に取り組む態度」を評価する際、生徒のどのような側面を評価しますか。